【準備するもの】

- ・ インターネットへの接続可能な Windows PC
- · 対象案件の L·eye 監視画面ログイン情報

※動作環境などについては『L・eye 監視画面 取扱説明書』をご参照ください。

(以下、必要時のみ)

• L·eye 監視画面 取扱説明書《設定編》/《機能編》

https://www.lapsys.co.jp/support/Leye/index.html#manual

【設定手順】

計算式の登録が不要である場合は、手順3から始めます。

- 1. 設定メニュー画面を表示します。
 - (1)Web ブラウザを立ち上げます。
 - (2)設定メニュー画面 URL を入力して Enter キーを押し、ログイン画面を表示します。



※下図のようなページが表示される場合には、右上の「ログアウト」をクリックし、再度 設定メニュー画面 URL を入力してください。



(3)ID とパスワードを入力し「ログイン」をクリックして、設定メニュー画面を表示します。



2. 計算式を登録します。

(1)「計算式設定」ボタンをクリックして、計算式設定画面を表示します。



(2)プルダウンからサイトを選択して「編集」ボタンをクリックします。



- (3)計算式リストの各項目を入力し、「編集を保存」ボタンをクリックします。
 - ※各項目についての詳細は『L・eye 監視画面 取扱説明書《設定編》』をご参照ください。



<例:売電金額(目安) (交流電力の合計に売電単価を掛ける計算式)>

※上記例の計算式: ([A]+[B]+…)*X

A,B…には計測チャンネルリストで交流電力に該当する計測チャンネルの No.を、X には 売電単価を入力します。

- 3. 一括監視画面のフレックスエリアにアイテムを追加します。
 - (1)一括監視画面 URL を入力して Enter キーを押し、一括監視画面を表示します。



- ※Enter キーを押して別画面やログイン画面が表示された場合は、手順 1 (2) の注釈や (3) を「設定メニュー画面」→「一括監視画面」に読みかえて参照し、一括監視画面を表示します。
- (2)一括監視画面右上にある → 「編集モード ON」の順にクリックします。



(3)フレックスエリアを表示していない(「フレックスエリア表示」が赤文字表示されていない)場合は、「フレックスエリア表示」をクリックして表示します。



(4)フレックスエリアで表示したい項目に合わせて、「●数値アイテム追加」または「○状態 アイテム追加」をクリックし、新規のアイテムを追加します。



・数値を表示したい場合 : 数値アイテム・テキストを表示したい場合 : 状態アイテム

(5)追加したアイテムの 🌣 をクリックして、アイテム設定画面を表示します。



- (6)各項目を設定し、「OK」ボタンをクリックします。
 - ※各項目についての詳細は『L・eye 監視画面 取扱説明書《機能編》』をご参照ください。



<数値アイテム設定画面 例:1日の売電金額目安>

※「項目」のプルダウン「計算式」から、手順2(3)の例「売電金額(目安)」を選択した例。



<状態アイテム設定画面 例:気温の状態>

(7)アイテムに名称が反映されていることを確認します。



(8)画面右上の → 「編集モードを ON」の順にクリックします。 確認画面が表示されたら「はい」をクリックします。



(9)フレックスエリアに追加したアイテムが表示されていることを確認します。



以上でフレックスエリアのアイテム設定は完了です。

株式会社 ラプラス・システム

TEL: 075-634-8073

https://www.lapsys.co.jp/